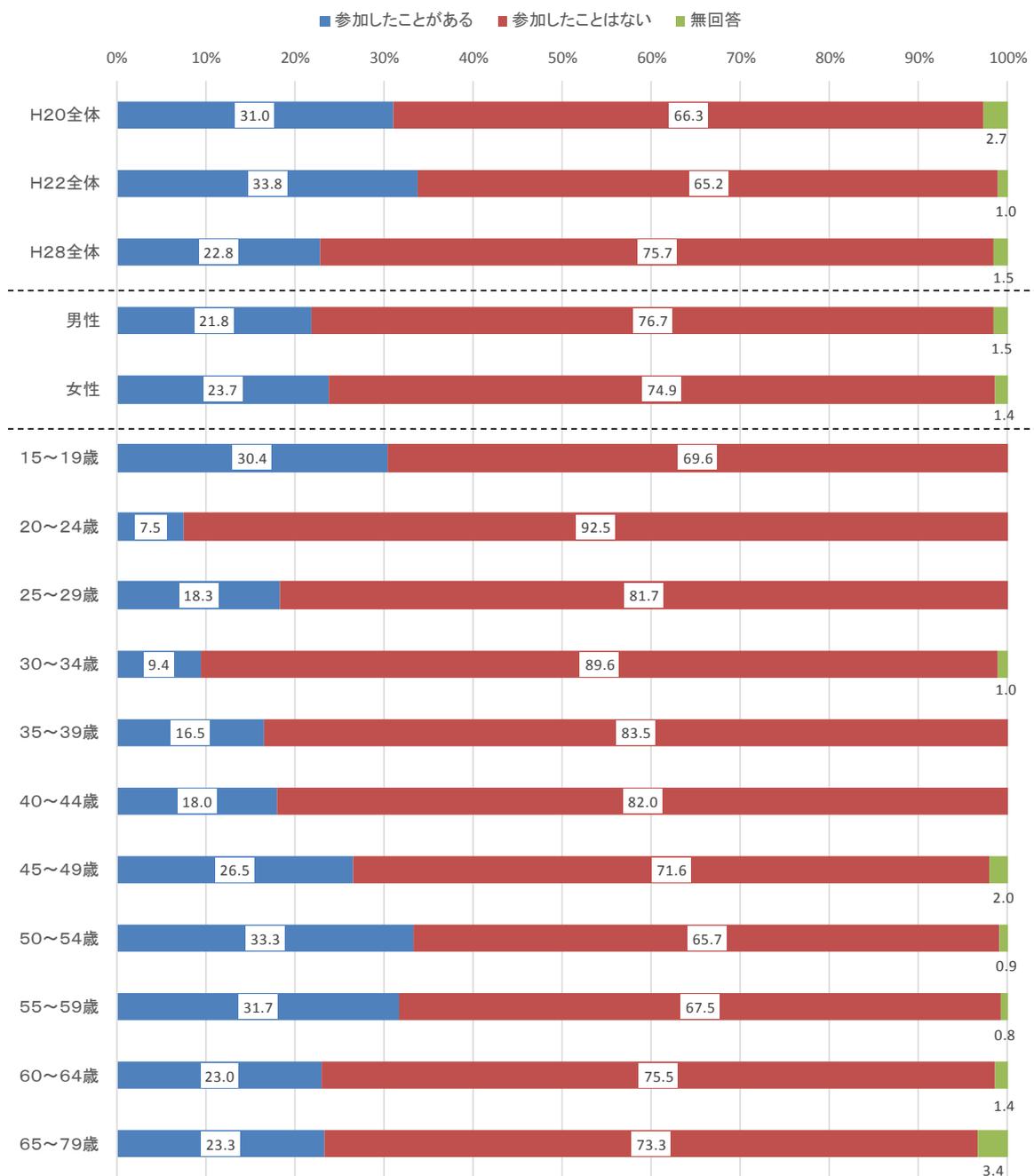


問14. 市・地域主催のスポーツ等行事への参加経験（SA）

- 今回は「参加したことがある」が3割を切る
- 男女による参加度合いの差はほとんどない
- 15～19歳、50代で「参加したことがある」が3割を超える

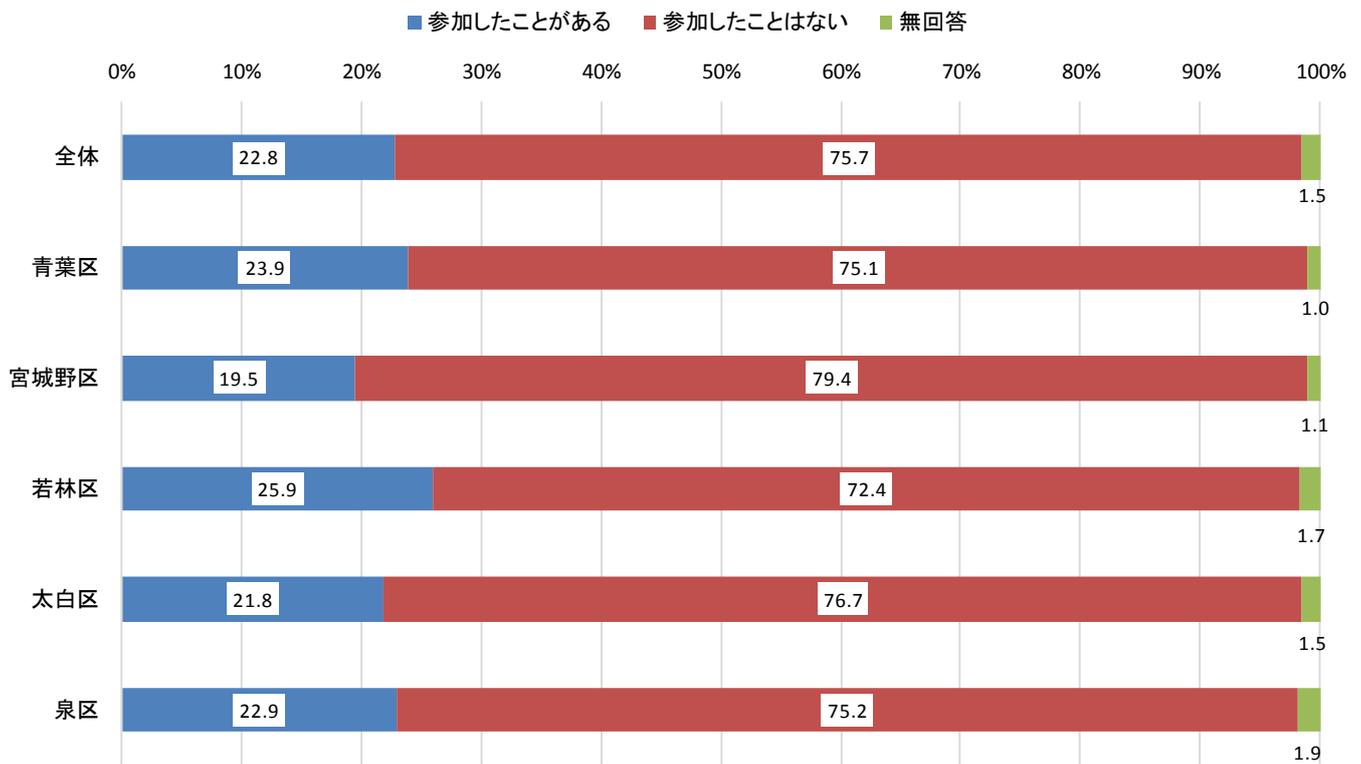
- 全体で見ると、今回「参加したことがある」が初めて3割を切り（22.8%）、「参加したことはない」が回答者の3/4（75.7%）を占める結果となった。
- 男女別に見ると、女性で「参加したことがある」の割合が男性（21.8%）より若干高い（23.7%）が、基本的に男女による参加の度合いにほとんど差は見られない。
- 年代別で見ると、15～19歳（30.4%）、50代（50～54歳：33.3%・55～59歳：31.7%）で「参加したことがある」が3割を超える。一方20～24歳（7.5%）、30～34歳（9.4%）では参加経験者が極端に少なく、「参加したことはない」が9割前後と非常に高い。



【 H20:N=1,143 H22:N=1,317 H28:N=1,444 】

市・地域主催のスポーツ等行事への参加経験 ～ 居住区別の比較 ～

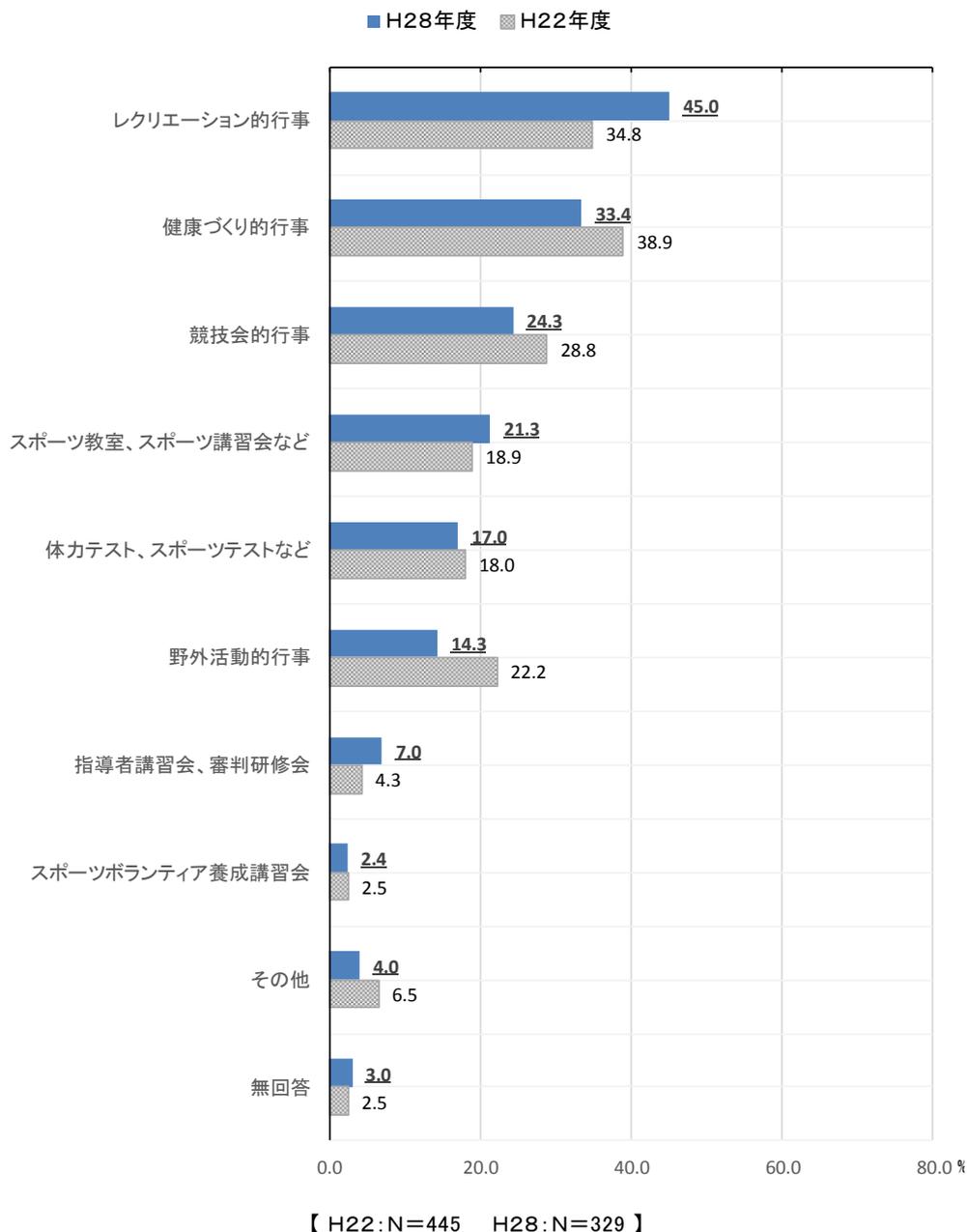
- 居住区別に見ると、若林区で「参加したことがある」がやや高い（25.9%）。
- どの区も「参加したことはない」が回答者の3／4ほどを占めるが、宮城野区では他区よりやや高い8割（79.4%）となっている。



問 15. 参加してみたい市・地域主催のスポーツ等行事（MA）

- 前回の「健康づくり的行事」に代わり、今回は「レクリエーション的行事」がTOP
- 「健康づくり的行事」・「競技会的行事」・「野外活動的行事」は前回より低下
- 「スポーツ教室等」・「指導者講習会等」は前回より若干ながら増加

- 全体で見ると、今回と前回（H22年度）とでは一部で割合・順位が異なっており、前回2位だった「レクリエーション的行事」が今回1位に、前回1位だった「健康づくり的行事」が今回2位となっている。今回「レクリエーション的行事」が前回より10ポイント増加している（H22年度：34.8%・H28年度：45.0%）。
- 前回2～4割の支持を集めた「健康づくり的行事」、「競技会的行事」、「野外活動的行事」は今回割合を落としており、特に「野外活動的行事」は前回からの下がり幅が最も大きい（H22年度：22.2%・H28年度：14.3%）。
- 「スポーツ教室、スポーツ講習会など」（H22年度：18.9%・H28年度：21.3%）、「指導者講習会、審判研修会」（H22年度：4.3%・H28年度：7.0%）は若干ではあるが前回より増加となった。

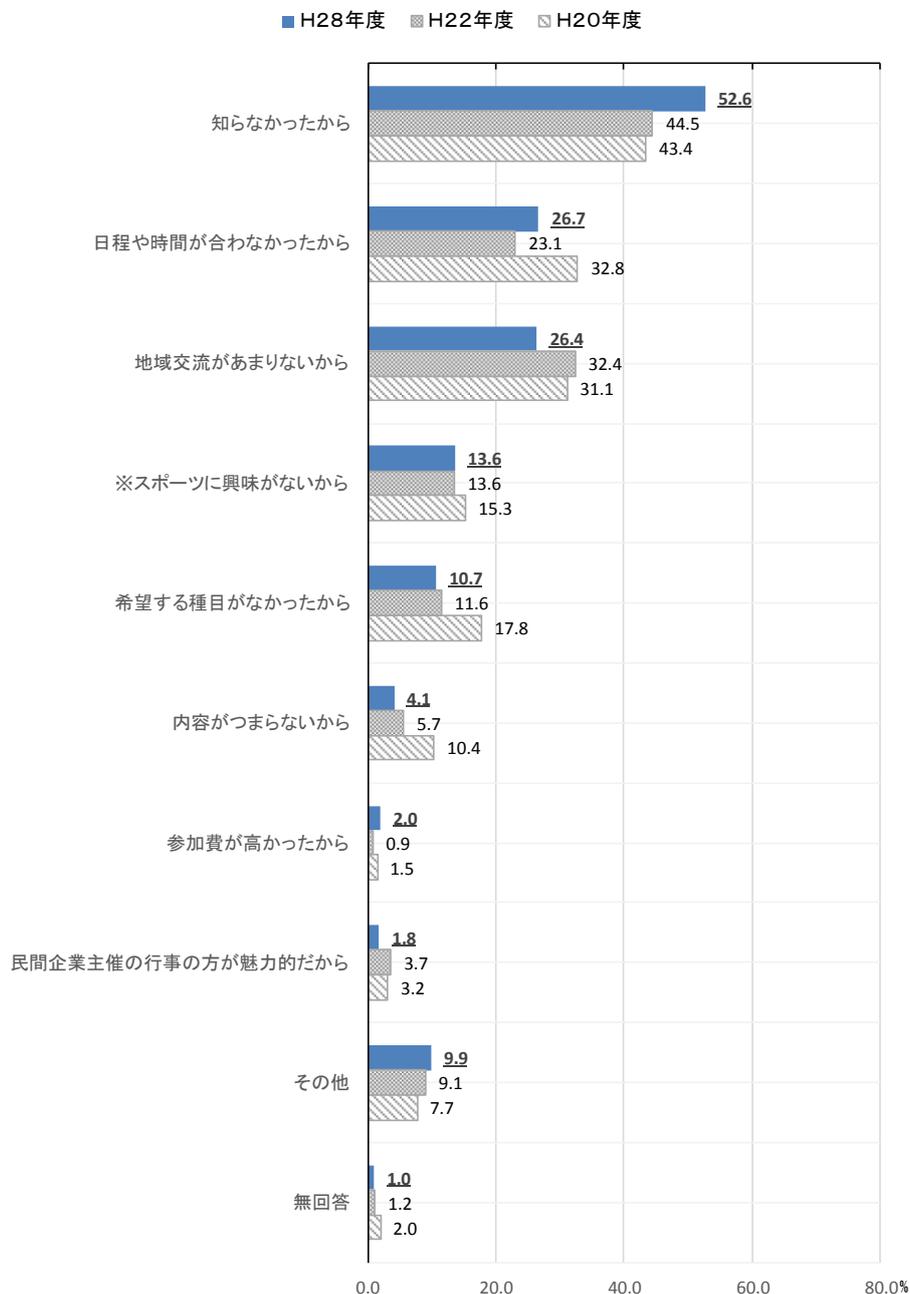


問16. 市・地域主催のスポーツ等行事に参加しなかった理由（MA）

- 今回は「知らなかったから」が5割を超える
- 「地域交流があまりないから」は今回初めて3割を切っている

※「スポーツに興味がないから」の選択肢については、H20・22年度の実施の際の「スポーツを行わないので関係がないから」と同一項目として集計・分析を行っている。

- 全体で見ると、今回は過去2回と同様「知らなかったから」が1位であるが、割合が増加し、5割を超えている（52.6%）。
- 過去2回では3割を超えていた「地域交流があまりないから」は、今回初めて3割を切っている（26.4%）。
- 「希望する種目がなかったから」、「内容がつまらないから」は実施年度ごとに減少の傾向が見られる。
- 「スポーツに興味がないから」（H20・22年度は「スポーツを行わないので関係がないから」）は、割合にほとんど変動が見られない。



【 H20：N=758 H22：N=859 H28：N=1,093 】